

碧南 社協だより

第 126 号

社会福祉法人 碧南市社会福祉協議会 令和3年7月15日発行

碧南市山神町8-35 ☎0566-46-3702 FAX : 0566-48-6522 <https://www.hekinan-shakyo.jp/> Eメール : info@hekinan-shakyo.jp

碧南社協地域包括支援センターの西端出張所がオープンしました



今年度より、西端地区に碧南社協地域包括支援センター西端出張所がオープンしました。

詳しくは6、7ページの地域包括支援センターからのご案内をご覧ください。

令和3年度社会福祉協議会賛助会員募集にご協力お願いいたします！

社会福祉協議会では、各種福祉事業を行っております。

「ふれあいのまち やさしさのまち いたわりのまち へきなん」をスローガンに、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり活動の財源とするため、賛助会員を募集しています。

個人賛助会員：1口500円×口数 法人賛助会員：1口3,000円×口数

何口からでも結構です。多くの皆様のご協力をお願いいたします。

【お問合せ】碧南市社会福祉協議会 管理課 ☎46-3702

令和元年度会費実績

1,113,000円

令和2年度会費実績

1,029,500円



令和2年度決算、令和3年度予算	2 P
令和3年度社会福祉協議会の主な事業内容	3 P
へきなん地域福祉ハッピープラン（碧南市地域福祉計画）	4 P
地域福祉推進会議	5 P
地域包括支援センターからのご案内	6・7 P
車いす・車いす専用者（ふれあい号）貸し出しのご案内、職員募集	8 P



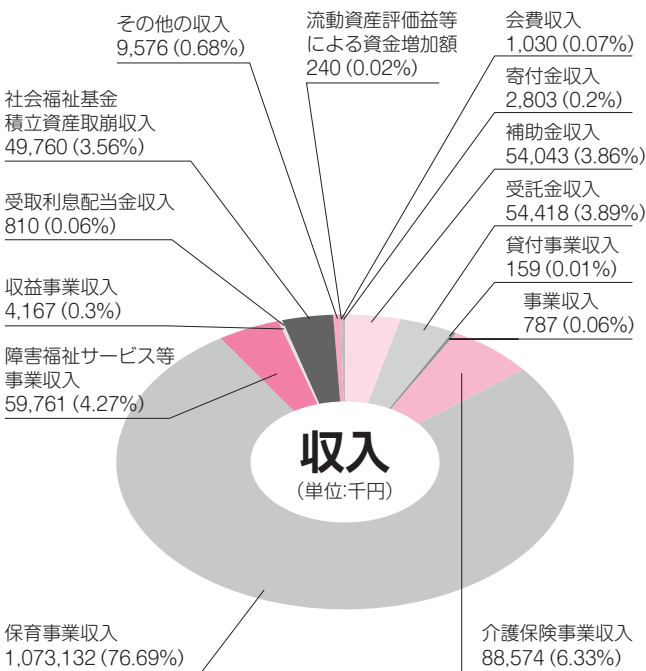
令和2年度収支決算、令和3年度収支予算報告

碧南市社会福祉協議会は地域福祉の第一線機関として地域住民から期待される中で、社会情勢の変化に柔軟に対応し「だれもが、安心して暮らせるまち碧南」を目指し、事業を展開してまいりました。去る5月31日(月)の理事会及び6月17日(木)に評議員会にて審議され、収支決算について承認が得られましたので、報告いたします。

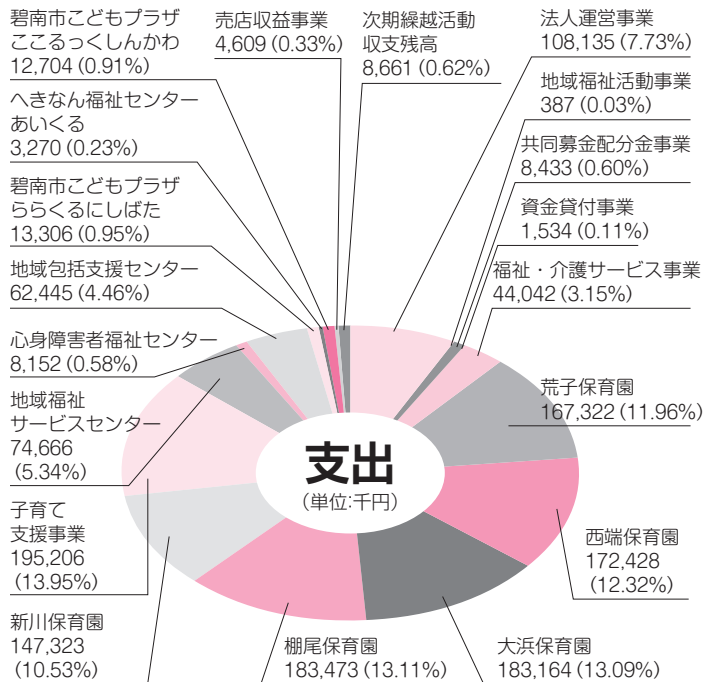
また、令和3年度収支予算についても下表のとおりです。詳しくはホームページをご覧ください。

令和2年度決算

収入決算額 1,399,260千円



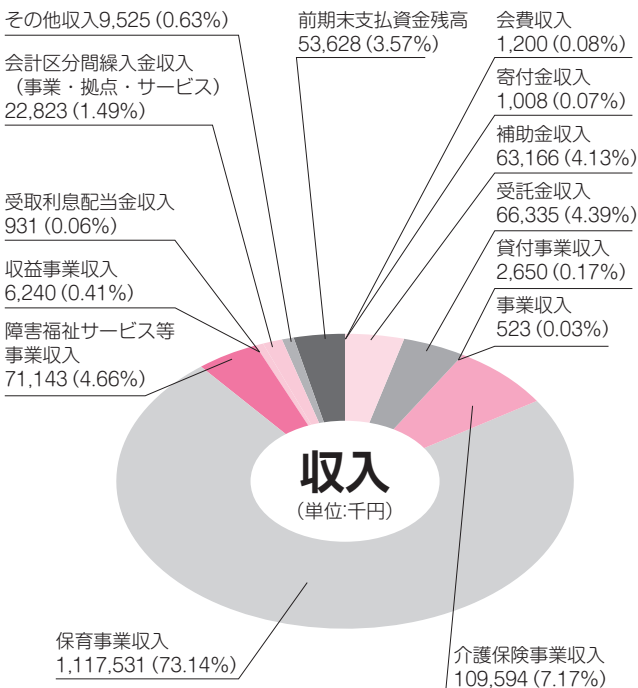
支出決算額 1,399,260千円



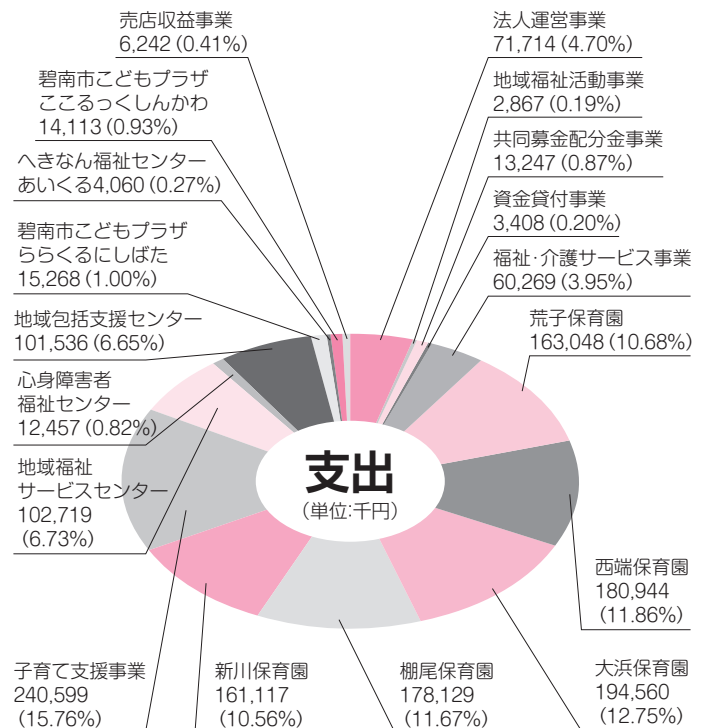
※貸借対照表 資産の部 1,391,629千円 負債の部 229,209千円
純資産の部 1,092,420千円 (当期活動増減差額14,797千円)

令和3年度予算

収入予算額 1,526,297千円



支出予算額 1,526,297千円



令和3年度 社会福祉協議会の主な事業内容

子どもから高齢者までのだれでもが、いつでも、どこでも、必要な時に、等しくサービスを受けることができる「だれもが、安心して暮らせるまち碧南」を目指し、市民一人ひとりのニーズに対応できるよう、碧南市並びに地域や福祉関係者の皆様と連携し、積極的に事業を展開していきます。

1. 地域福祉活動への住民参加とささえあいのまちづくり

地域の福祉課題・生活課題の共有やそれら課題の解決のため話し合いを継続することで「我が事・丸ごと」を基本とする「地域共生社会」の実現を目指します。

また、地域福祉に関する理解と関心を市民に広めるため、啓発活動を行うとともに、ボランティア団体等と協働し、福祉実践活動を行います。

- 小地域福祉活動（地域福祉推進会議 他） ● ボランティア連絡協議会推進事業
- ボランティア養成講座の開催 ● 災害救援ボランティアの育成
- 福祉協力指定校の活動助成事業 ● 社協だよりの発行、ホームページの開設 他

2. 地域包括支援体制の整備・推進

地域に密着したきめ細やかな相談支援体制の構築及び在宅福祉サービス事業の充実を図り、住み慣れた地域で、だれもが自分らしい暮らしを続けることができる様に支援活動を展開していきます。

- 碧南社協地域包括支援センター（新川・西端地区及び出張所）
- 碧南東部地域包括支援センター（旭・中央地区） ● 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）
- 碧南ふれあい相談支援事業所 ● 碧南市成年後見支援センター ● 生活困窮者自立相談支援事業
- 碧南ふれあい訪問介護事業所 ● 碧南ふれあい居宅介護支援事業所 ● 日常生活自立支援事業 他

3. 社会福祉協議会経営の充実

安定した福祉活動の展開を保障するため、自主財源の確保に努めます。

- 社会福祉協議会会員募集 ● 共同募金運動の推進 ● 収益事業（自動販売機設置等）

4. 保育園、子育て支援拠点施設等の経営

地域の子育ての拠点となるよう、「子どもの笑顔、親の安心」をキャッチフレーズに“子どもには楽しい場所”“親には頼れる場所”を目指した保育園運営を行います。

また、碧南市より指定管理を受けている児童クラブ、児童センター、碧南市こどもプラザを通して、児童の健全育成を図ります。

- 保育園運営（荒子・西端・大浜・棚尾・新川） ● 放課後児童健全育成事業（児童クラブの運営）
- 児童厚生施設事業（児童センターの運営） ● 碧南市こどもプラザららくるにしばた運営事業
- 碧南市こどもプラザこころっくしんかわ運営事業

5. 各種福祉団体の指導育成事業

- 各種福祉団体の活動推進に協力・支援
碧南市赤十字奉仕団・碧南市身体障害者福祉協会・碧南市手をつなぐ育成会 他
- 日本赤十字社に関する事業
碧南市赤十字奉仕団の活動により、広く一般市民からあたたかい理解と協力を得て、社員の増強と社資募集を推進します。

6. その他福祉推進事業

- 資金貸付事業（生活福祉資金・愛の援護資金・くらし資金）
- 歳末たすけあい慰問事業 ● 乳酸菌飲料宅配サービス事業 ● ふれあい・いきいきサロン
- 小・中学校入進学児童生徒激励事業
- 心身障害者福祉センター運営事業 ● へきなん福祉センターあいくる事務管理事業
- 福祉機器リサイクル事業 ● 車いす貸出事業 ● 車いす専用車「ふれあい号」の貸出事業 他



へきなん地域福祉 ハッピープランを 策定しました

「地域で築く つながり 支えあうまち へきなん」を基本理念に地域住民、関係機関、事業所と連携・協働しながら「支え合うことのできる地域づくり」を目指し、行政と社会福祉協議会が協力し、新たな計画を策定しました。計画の期間は、令和3年度から令和8年度までの6年間です。



はじめに・・・「地域福祉」って何？

誰もが普段の生活に不安や不便を抱える可能性があります。そのような課題を行政のサービスだけではなく、隣近所や地域、事業所が主体的に関わり合いながら解決していくことをいいます。

どうやって作ったの？

地域にお住まいの方々の考えや意見を把握するため、市民意識調査、団体等ヒアリング調査を行いました。また、行政関係課等のヒアリング調査の他、新川、中央、大浜、棚尾、旭、西端の6地区において、これまでの取り組みを踏まえ、住民同士で意見交換や検討をする地域福祉推進会議を各地区2回開催し、計画策定の参考としました。

ポイントは何？

「3つの基本目標」と市内6地区ごとに定めた「地区別計画」があります。

1. 基本目標

- ① 福祉の意識の醸成と担い手の確保・育成
- ② 地域の支え合いの仕組みづくり
- ③ 安心・安全に暮らせる地域づくり

2. 地区別計画

新川、中央、大浜、棚尾、旭、西端の各地区で優先的に取り組むべき重点目標や具体的な取り組み案などをまとめました。



計画はどこで見ることができるの？

市と社会福祉協議会のホームページに掲載しています。
検索サイトで「碧南市 地域福祉計画」と検索してください。



地域福祉推進会議の取り組みと、地区別計画（へきなん地域福祉ハッピープラン）についてご紹介します。

1. 地域福祉推進会議

地域福祉の課題や特性を共有し、地域住民が主体的に解決策を検討することを狙いとした話し合いをしています。継続的な検討を重ね、最近では課題や活動別の検討が進んでいる地区もあります。

2. 地区別計画

「支えあうことのできる地域づくり」を目指すため、地域福祉推進会議での話し合いを踏まえ、令和3年度から令和8年度を対象とした各地区の重点目標や具体的な取り組みのアイデアをまとめましたのでご紹介します。



地域のお店と地域の住民が参加して多世代交流の機会になっている日進みらいの会主催の日進春まつりの様子

重点目標

新川地区

- “ふくし” への関心を持とう！
- 子どもや地域の方すべてに安全な暮らしを！

中央地区

- 地域のつながりづくり
- 災害時に支え合える地域づくり

大浜地区

- 世代を超えたつながり・助け合いを進める
- 自ら避難できない人への災害時支援

棚尾地区

- 地域のつながりや関係性の希薄さと担い手不足の解消
- 情報発信力アップ！！
- 災害時に助け合える地域づくり

旭地区

- 多世代交流の促進
- 隣近所のつながりづくり
- お互いを知るための情報発信

西端地区

- 地域や住民を互いに知り、つながりをつくらう
- 無理せず楽しめる活動を続けよう

取り組み案

例えば…

- “ふくし”（ふだんの 暮らしの しあわせ）を分かりやすくPRする。地域福祉の取り組みを周知する。
- あいさつ（おかえり）運動を広める。

例えば…

- 町内会や地域福祉活動団体等の活動を周知し、地域とつながるきっかけをつくっていく。
- 防災について話し合う機会を設ける。

例えば…

- 気軽に楽しみながら防災に取り組めるイベントなどを実施する。
- 地域住民が子どもを見守るなど、ちょっとした困りごとへの支援を行う。

例えば…

- 良い加減で活動できる方法を検討する。
- ファーストミッションボックス訓練など防災を切り口に、地域の皆さんが顔を合わせながら知り合い、助け合える地域づくりのきっかけとしていく。

例えば…

- 既存の活動のつながりを生かし、情報共有や組み合わせにより、新たな交流をつくる。
- 様々な人や団体が集まり、相談や情報交換等が気軽にできる場をつくっていく。

例えば…

- 日ごろのやりとりの中で支援が必要な人を見つけたり、見守りをしていく。
- 日頃のつながりによって、災害時も手助けできる関係をつくる。



4月から相談窓口が より皆様の身近になりました！



■碧南社協地域包括支援センター



担当地区：新川、西端

■碧南社協地域包括支援センター
西端出張所



■碧南南部地域包括支援センター



担当地区：大浜、棚尾

■碧南東部地域包括支援センター



担当地区：旭、中央

担当地区	名称	設置法人	ところ	相談日時	電話
新川 西端	碧南社協地域 包括支援セン ター	(社福) 碧南市社会福祉 協議会	へきなん福祉セ ンターあいくる	月～金曜日 8時30分～17時15分 (休日・年末年始を除く)	46-3840
			西端出張所 (宮下住宅地内)	月～金曜日 9時00分～16時00分 (休日・年末年始を除く)	48-3811
旭 中央	碧南東部地域 包括支援セン ター	(社福) 碧南市社会福祉 協議会	東部市民プラザ	火～土曜日 8時30分～17時15分 (月曜日が休日の場合は 月・火曜日を閉所)	93-1191
大浜 棚尾	碧南南部地域 包括支援セン ター	(社福) 碧晴会 特別養護老人ホーム 川口結いの家を運営 する法人です。	結いの家ご縁 (弥生町1-48)	月～金曜日 8時30分～17時15分 (休日・年末年始を除く)	46-5282
全地区	高齢介護課 地域支援係	碧南市	市役所 1 階	月～金曜日 8時30分～17時15分 (休日・年末年始を除く)	95-9890

困ったことや介護や福祉などで何かわからないことがあれば、

地域包括支援センターにご相談ください。



高齢の皆さまが、いつまでも元気で住み慣れた地域で生活していけるよう、地域包括支援センターでは、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職が、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支えるため活動しています。

いつまでも元気に過ごしたい。体操などを始めたいので相談にのってほしい。

悪質な訪問販売の被害にあってしまい困っています。

近頃物忘れが多くなって…認知症が心配…

ご本人様からの相談

最近〇〇さんを見かけないなあ…何かあったのかな？

成年後見制度について教えてください。

母親の介護のことで相談したいです。

地域の方からの相談

最近〇〇さんの体にアザがあるけど、もしかして虐待？

ご家族様からの相談

電話や窓口で皆さまのご相談を承ります。ご自宅にも伺います。相談は無料です。秘密は厳守しますので安心してご相談ください。





車いす・車いす専用車両の貸し出しを行っております



社会福祉協議会では、車いす専用車両と車いすの貸し出しを行っております。
 車いすに座られる方が碧南市にお住まいであればご利用ができます。
 通院や旅行など、外出する際にご利用ください。



貸出用車いす専用車両（ふれあい号）

車いすに座ったまま乗車できる車いす専用車両の貸し出しを行っております。

現在3台の貸出を行っております。

詳しくは窓口にてご確認ください。

お電話でのお問い合わせ、

ご予約も受け付けております。



車いす

車いすの貸し出しを行っております。

ご利用期間は最長1ヵ月です。

料金は無料です。

通院やお出かけの際に、ぜひご利用ください。



詳しくは、碧南市社会福祉協議会へお問い合わせください。

TEL：46-3702 碧南市社会福祉協議会

○ 地域包括支援センター臨時職員募集 ○

- **募集職種** 社会福祉士 又は 保健師 1名
- **勤務場所** 碧南東部地域包括支援センター（東部市民プラザ内）
- **応募資格** 社会福祉士 又は 保健師の資格を有する人
普通自動車運転免許（AT限定可）を有する人
- **勤務日** 火曜日～土曜日のうち週4日以上
- **勤務時間** 8時30分～17時の間で7時間以上（応相談）
- **業務内容** 地域包括支援センター等における相談支援業務等
- **時給** 1,343円（賞与あり）
通勤手当（2キロ以上95円/日から距離に応じて支給）
- **提出書類** 市販の履歴書（写真添付） 資格免許の写し 運転免許証の写し
- **問合せ** 社会福祉協議会 地域包括支援センター
☎0566-46-3702 担当：池田（いけだ）

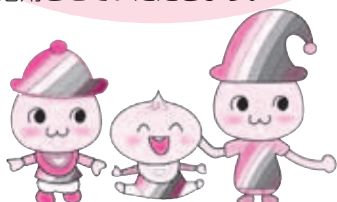


社会福祉協議会へのご寄付 ありがとうございました。

期間／令和3年1月1日～令和3年3月31日

市民の皆様にご報告しますとともに、厚くお礼を申し上げます。

皆様からお寄せいただきましたご寄付は、社会福祉事業に活用させていただきます。



寄付者	物品・現金
第一生命労働組合 豊田支部	車いす 1台
匿名	10,751円
匿名	20,000円
豊田自動織機 部長会	100,000円
匿名	食品（袋麺、カレールー、缶入りパン）
匿名	8,500円
匿名	11,469円
匿名	1,000円
チャリティー・フリーマーケット	10,500円
匿名	880,000円
匿名	3,617円
匿名	1,115円

（順不同、敬称略）